

崇広中だより

TEAM SUKO 2024



No.09 2024.12月号
 発行者 崇広中学校長

2学期の学校生活をふりかえりながら…

「お疲れさまです！」と声をかけ合いながら、明日からは冬休み。みなさんにとってこの2学期(80日間)はどうでしたか。体育祭や文化祭でのみなさんの競技への力強い姿勢や演技、発表…、そして互いに応援し合う拍手や笑顔がとっても印象的でした。一生懸命に取り組む姿には、感動させる力があることを実感させてもらいました。

また、新チームになった部活動での1、2年生の活躍も見逃せませんでした。個人としての文化的活動や体育的活動において、優秀な成果を得た人も多くいました。一方で、毎日こつこつと掃除や係活動、部活動に地道に取り組んできた人たちもたくさんいます。「それぞれちがう役割でさまざまな場面で頑張ってきた自分たちを、お互い称え合いましょう。

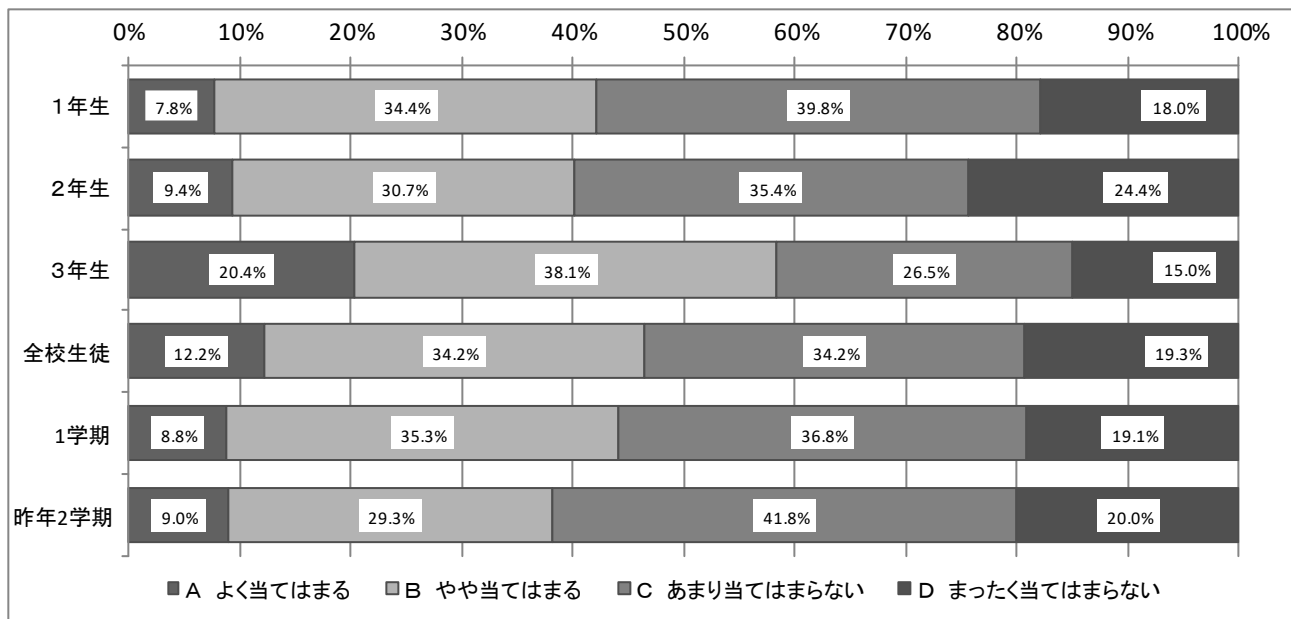
反省点や課題を整理し、3学期以降に生かすことも大切なことです。できなかった原因を確かめ、どうしたらできるようになるかを考え、計画的に実行していく力は、社会人になってからも必要です。先日の三者懇談会は、その一つの機会になったのではないのでしょうか。特に、学習面での課題は、意識的に改善の取組を進めないで克服できません。3年生のみなさんは、年が明ければ受験(受検)が始まります。冬休みは最後の追い込み期間となります。1、2年生も、今の課題を先々に残さず、今、克服するために冬休みを有意義に過ごしてほしいと思います。

まずは、安全・健康第一で、交通事故にはくれぐれも注意し、よいお正月をお迎えください。



家庭学習を充実させよう 一自らチャンスをもつ時間に！

◎宿題等の家庭学習(平日2時間以上、休日4時間以上)をしている



グラフは、2学期末に行 った学校でのアンケートの結果です。本校生徒の家庭学習 の時間は 昨年度やこの1学期に比べ少しポイントは上がっています。しかし、まだまだ少ない状況 にあります。本紙8・9月号でもお伝えしたようにみなさんへの応援メッセージを書き添えます。

3年生は高校受験に向けて、時間をかけて家庭学習 に取り組んでいる生徒が他学年より多い ですが、さらに冬休みこそ自分のペースで家庭学習 を充実させてほしいものです。1年生・2年生は目標 時間をクリアしている生徒の割合がたいへん少ないです。

授業 で「分かったこと」を「できること」にしていくためには、振り返り、繰り返しの学習 が必要です。小学校では、いわゆる「しつけ」の学習 として、学校で出された宿 題を、「やらなければならないもの」として取り組んできたのではないのでしょうか。しかし、中学校では「家庭学習 の意義」を理解し、宿 題だけでなく、自主的・自律的な学習 が求められます。そのやる気を持続させるためには、将来を夢や目標を見据えて、「しんどいけど…自分は～したいから!」「○○○になりたいから!」と達成へのモチベーションが必要です。冬休み期間を利用して、是非、おうちでも将来の夢ややりたいことについて話 をしてみてください。

また、何かを決意して始めるとき、成果が出るまでは一定の期間やり続けなければなりません。そのため、くじけそうになったときのサポートが大切だと思いますし、始めようとしたときのサポートも大切だと思います。学校では、できるだけ教育相談を行 い、サポートしていきたいと思っていますし、家庭学習 の一助としてタブレットに学習 教材を組み入れています。

あらためて、この学期の終わり、新しい年を迎える節目の時期に、将来について考え、夢や目標 を持ち、努力 を始めて欲しいと思っています。



課題克服にむけて時間をつくり出そう

- ① 家庭での学習時間を増やそう（宿題以外の自主学習を計画的に）
- ② スマホやゲームの時間を抑えよう（ダラダラスマホはダメ）
- ③ 規則正しい生活を。（早寝早起き、家族の一員として役割を果たす）

冬休み中の学校閉校日のお知らせ

伊賀市の全公立小中学校で、12月27日（金）～1月5日（日）を閉校日とします。この期間、学校への連絡はつながりません。何かお急ぎの場合、下記の連絡先にお電話をお願いします。学校教育課でなく、伊賀市役所守衛室につながった場合「学校名、学年学級、生徒名、電話番号」をお伝えください。学校から折り返し連絡させていただきます。



【連絡先】伊賀市教育委員会学校教育課 0595-22-9649



伊賀市内の小中学校においても、12月初旬からインフルエンザA型が流行しています。『ほけんだより』『冬休みの生活』にもあるように手洗い、うがい、手指消毒など予防を冬休みも続けましょう。また、栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠なども大切です。気の緩みがちな冬休みですが、健康維持のためにも、早寝・早起きの励行や適度な運動など、規則正しい生活をしましょう。